

京都外国語大学との連携事業を実施 ―伝統産業振興をテーマに学生が地域課題の解決に取り組みます―



学校法人
京都外国語大学
Kyoto University of Foreign Studies

1 事業概要

令和2年12月に締結した連携協定に基づき、京都外国語大学が高岡市の伝統産業振興をテーマに約20日間の「コミュニティ・エンゲージメント・プログラム」を実施します。

26名の学生たちが、伝統産業振興に寄与するプロジェクトを計画し、実践することを目的に、本市に1週間滞在し、伝統産業の工場・工房等で職人と対話・交流します。滞在前後にはオンライン講義で本市の伝統的工芸品等について学習を行います。

- (1) 実施期間 令和4年2月1日（火）～2月21日（月）
※本市滞在期間：令和4年2月7日（月）～11日（金・祝）
- (2) 対象人数 26名（2年生16名、3年生10名）
- (3) 協力団体 伝統工芸高岡銅器振興協同組合
伝統工芸高岡漆器協同組合
越中福岡の菅笠振興会、越中福岡の菅笠製作技術保存会 など
- (4) 成果報告会 令和4年2月21日（月）午前9時～午前12時（オンライン）

2 期待される効果

- ・外国語や外国文化を学び独自の感性を持つ外国語大学の学生ならではの視点・チャンネルを活かした新たな層への情報発信・興味喚起
- ・県外の学生との交流により、伝統産業の職人たちが新たな刺激・発想を得られる
- ・学生の本市に対する関心を高めることによる高岡ファン（関係人口）の獲得

京都外国語大学 コミュニティ・エンゲージメント・プログラム

実社会を学びの場とする京都外国語大学のカリキュラム。国内外のコミュニティを活動の場に、学生たちが自らプロジェクトを計画し、実践することで、異文化理解力やコミュニケーション能力を養う。